

排出事業者における 電子マニフェスト利用状況に関する アンケート調査結果

公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター
(JWセンター)

1. 調査目的

排出事業者の電子マニフェストシステム利用状況を把握し、今後の電子マニフェスト普及活動とより一層のシステムの利便性向上を図るための参考情報を得るために、アンケート調査を実施した。

2. 調査方法

(1) 調査期間

令和4年9月26日～10月24日

(2) アンケート方法

電子マニフェスト加入の排出事業者の担当者メールアドレス宛に調査協力のメールを送付し、アンケートフォームにより回答を得た。

(3) メール送付先

排出事業者A、B料金※の加入者のうち、複数の加入による同一メールアドレスの重複分を除いた36,542者

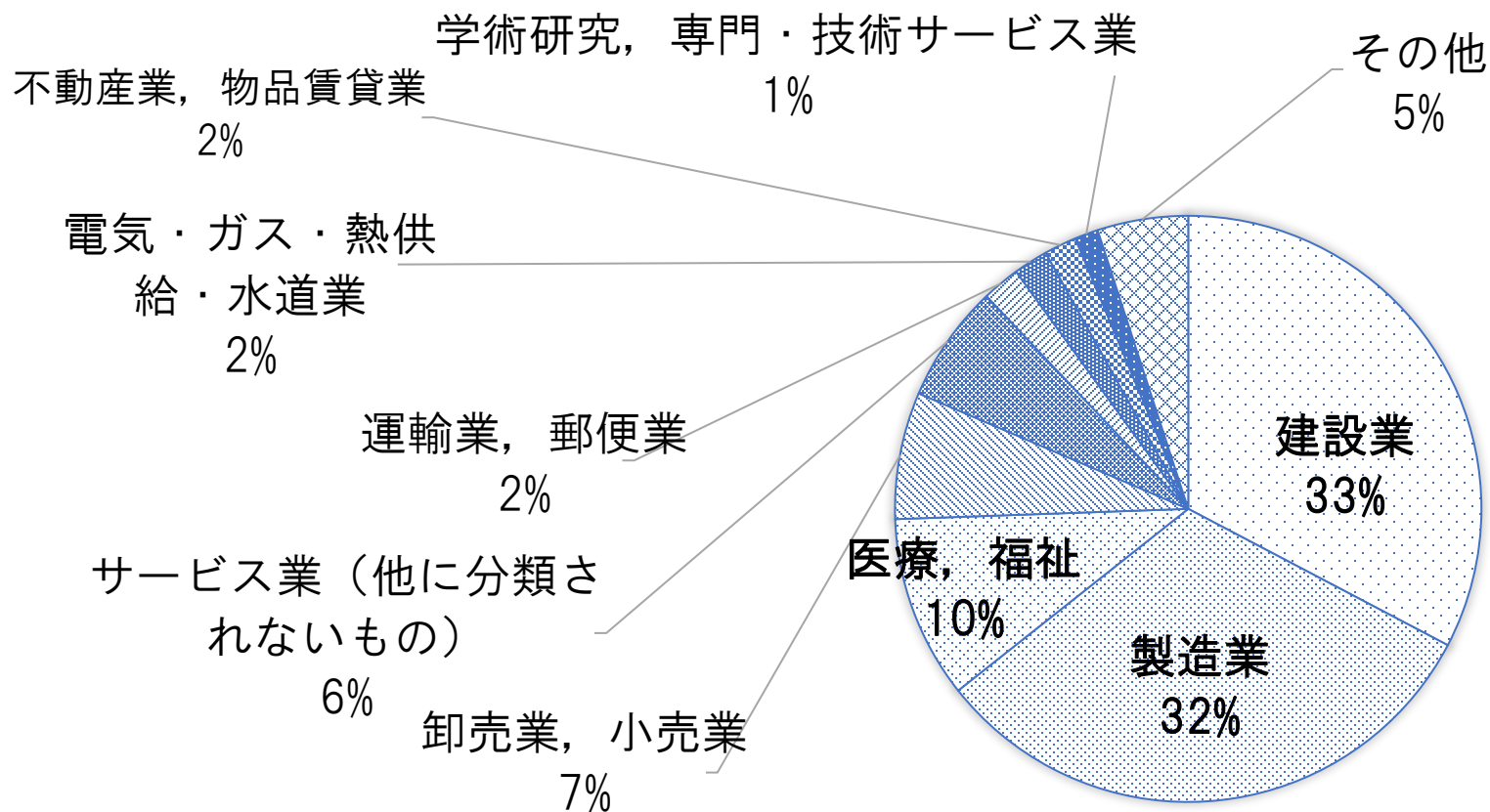
※ 排出事業者料金体系

<https://www.jwnet.or.jp/jwnet/youshiki/payment/fee/index.html>

3. アンケート回収状況

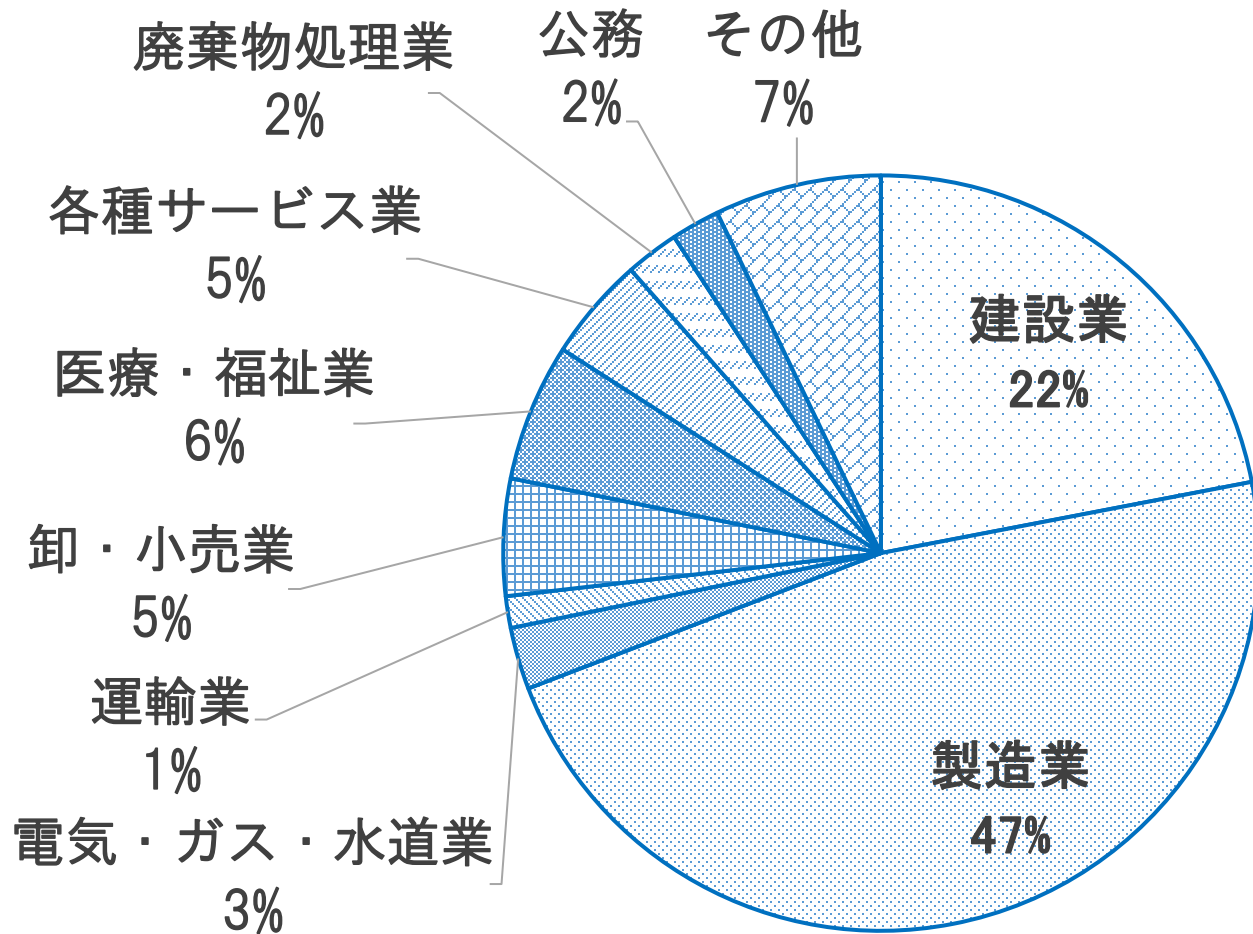
送付数	回収数	回収率
36,542	1,924	5%

(参考)アンケート送付先業種



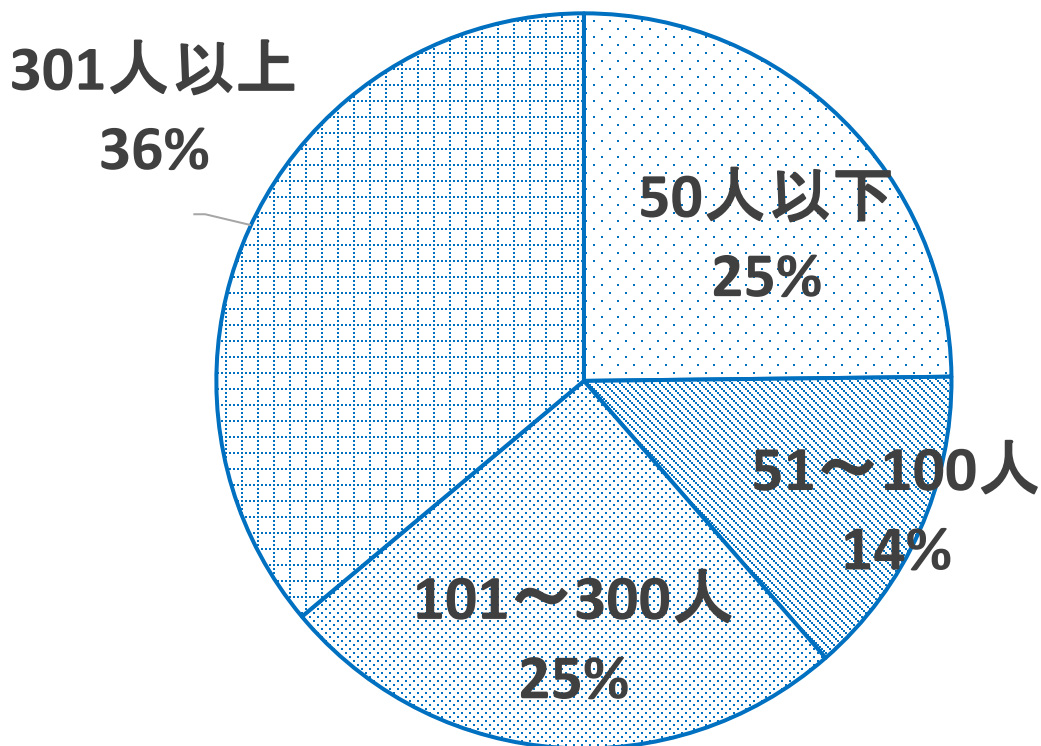
4. アンケート集計結果(18項目)

(1) 貴社の主な業種を教えてください。



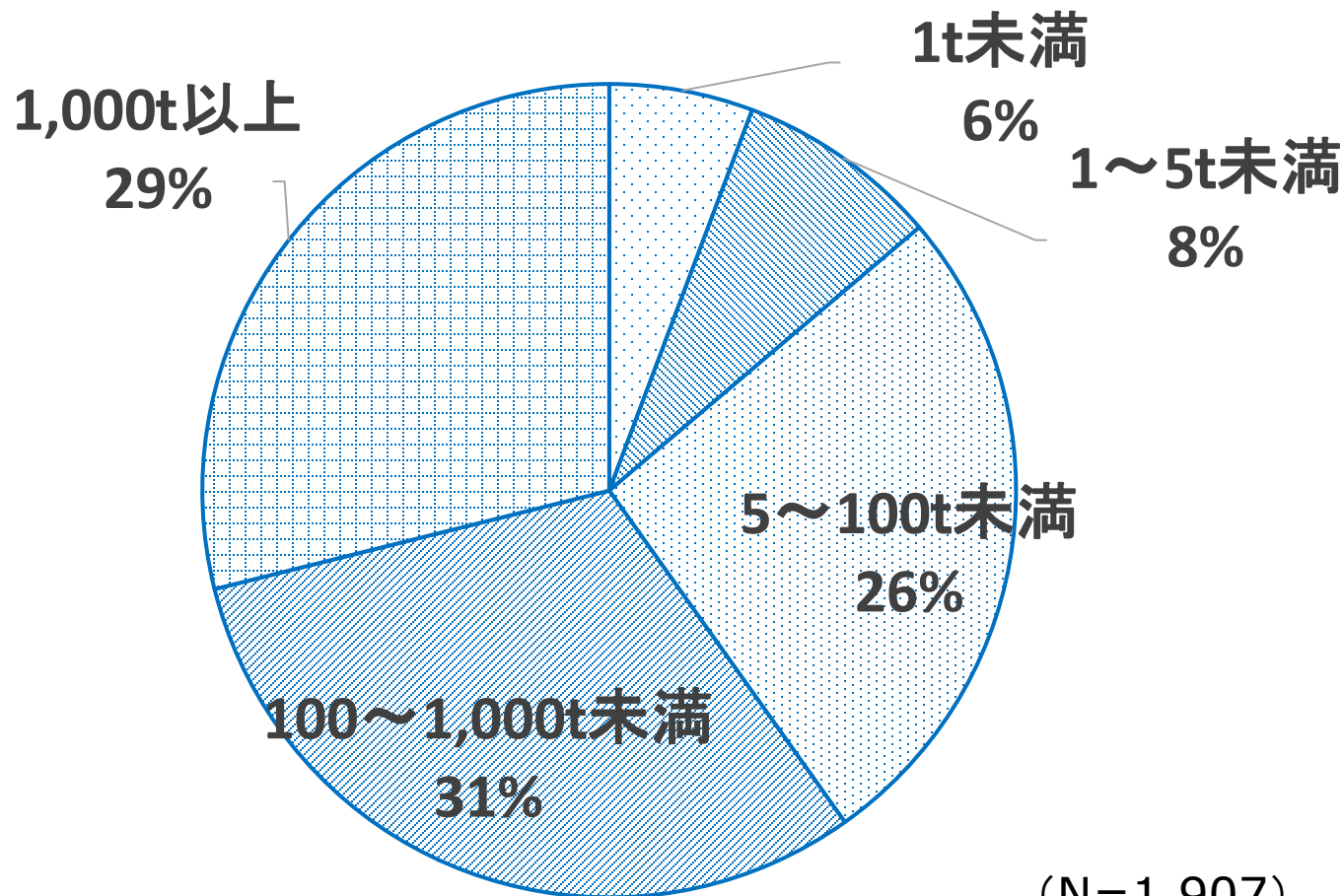
(N=1,920)

(2) 貴社の従業員数はどれくらいですか。電子マネーを複数の事業場でご利用の場合は、合計の従業員数でご回答ください。



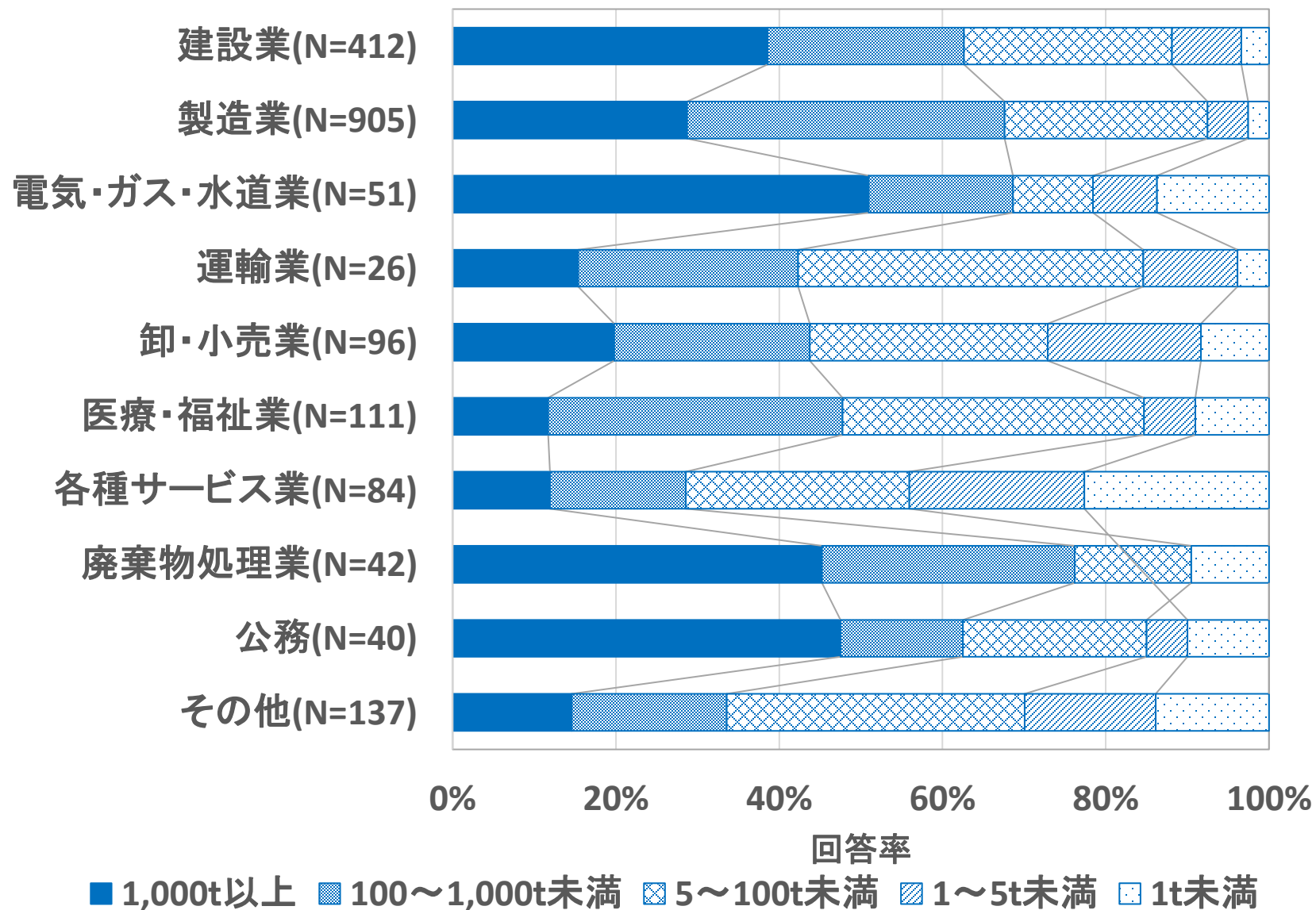
(N=1,918)

(3) 貴社の産業廃棄物の年間の委託量はどれくらいですか。事業場が複数ある場合は、合計の委託量でご回答ください。



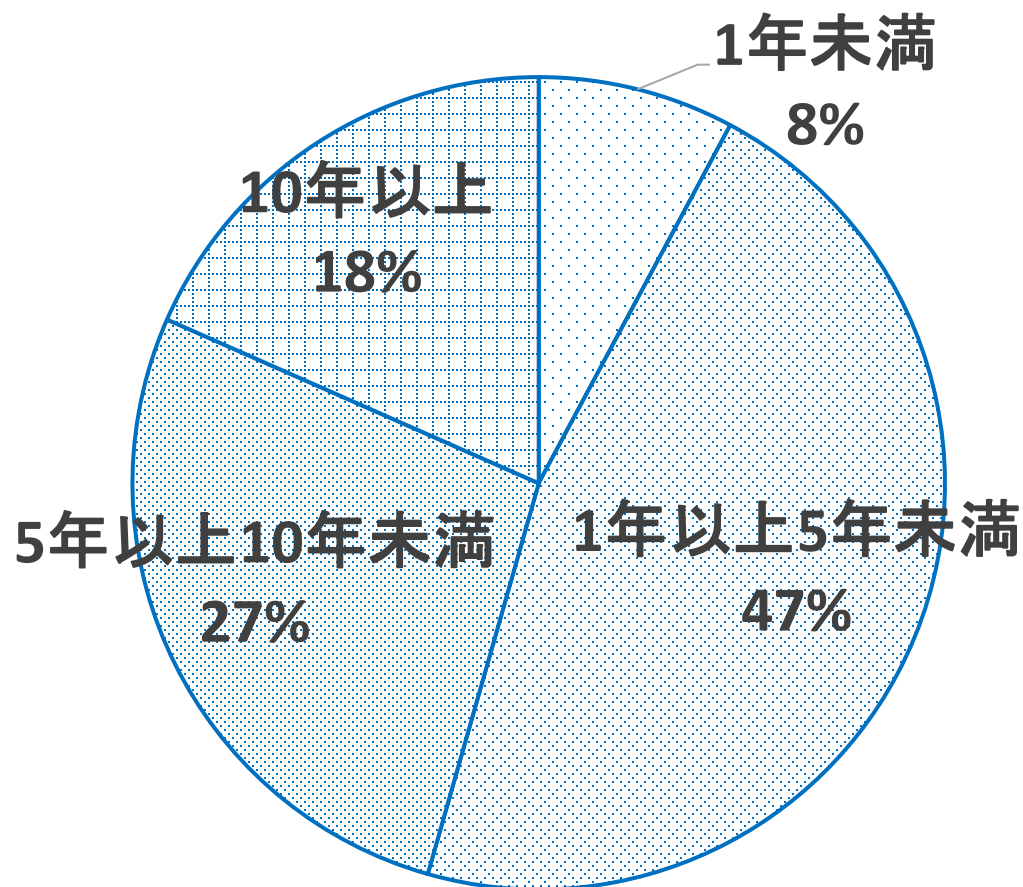
(N=1,907)

(参考集計) 業種別委託量回答率



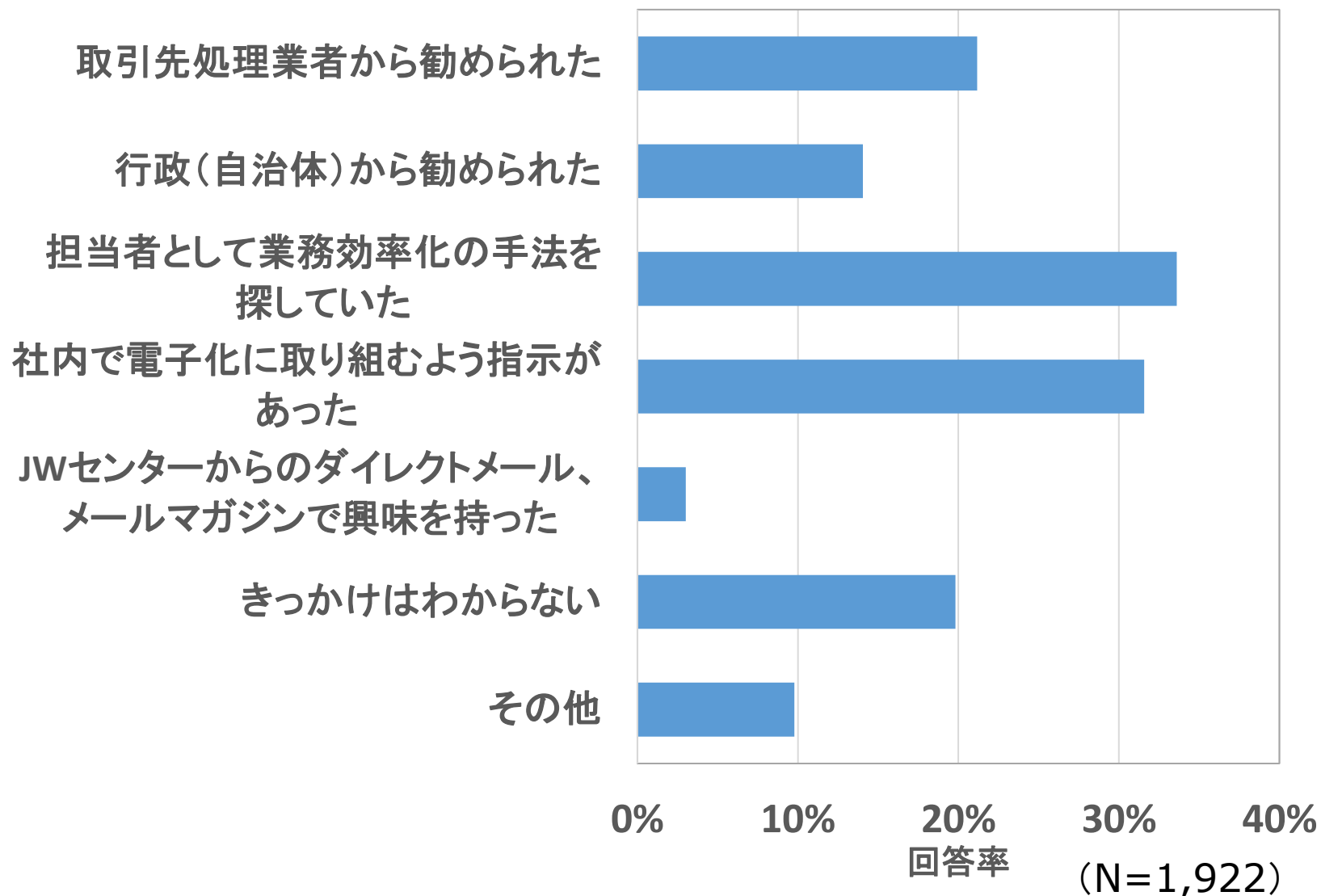
(N=1,904)

(4) 貴社は電子マニフェストをどれくらいの期間利用していますか。



(N=1,919)

(5) 電子マニフェストの導入を検討し始めたきっかけは何ですか。(複数回答可)



(6) 電子マニフェストを導入した理由(導入前に期待していたメリット)は何ですか。(複数回答可)

毎日のマニフェスト業務の効率化を図ることができる

マニフェスト交付等状況報告書の作成・報告が不要となる

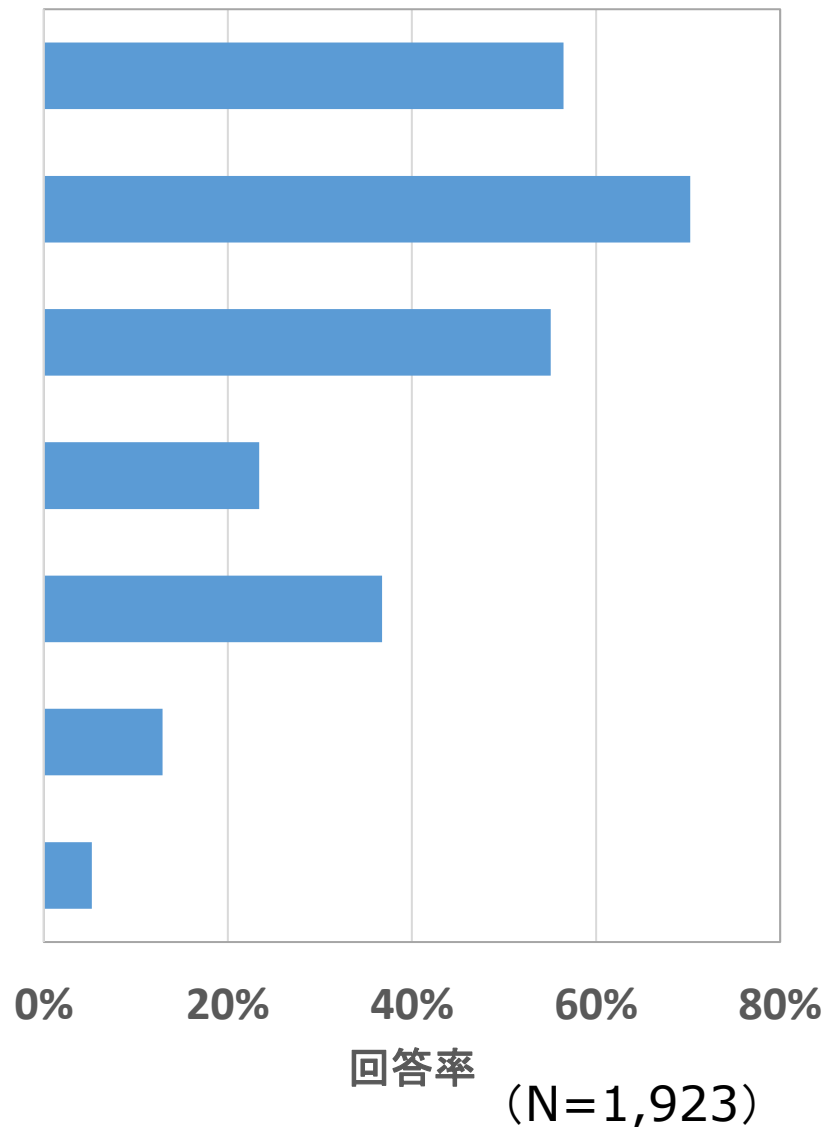
マニフェストを自社で保管する必要がない

紙マニフェストの運用と比べて費用が安価となる

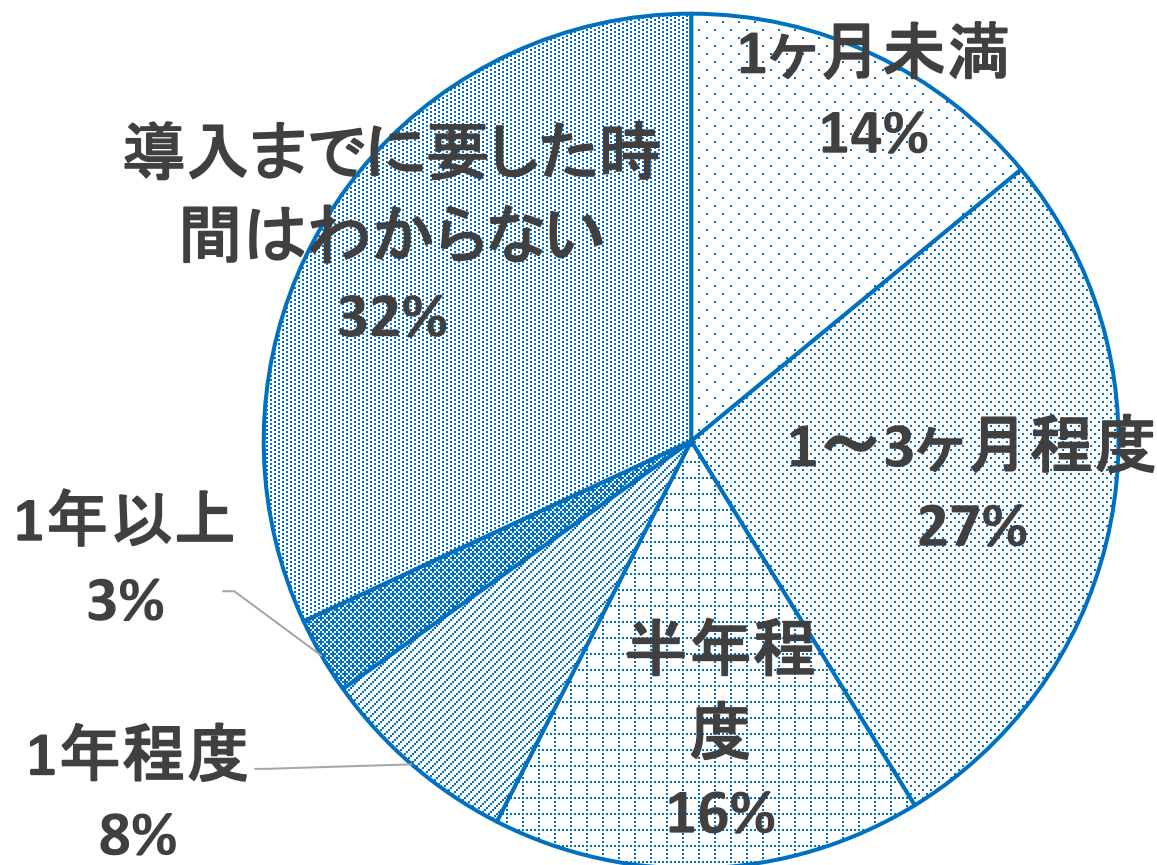
コンプライアンスが強化できる

導入した理由はわからない

その他

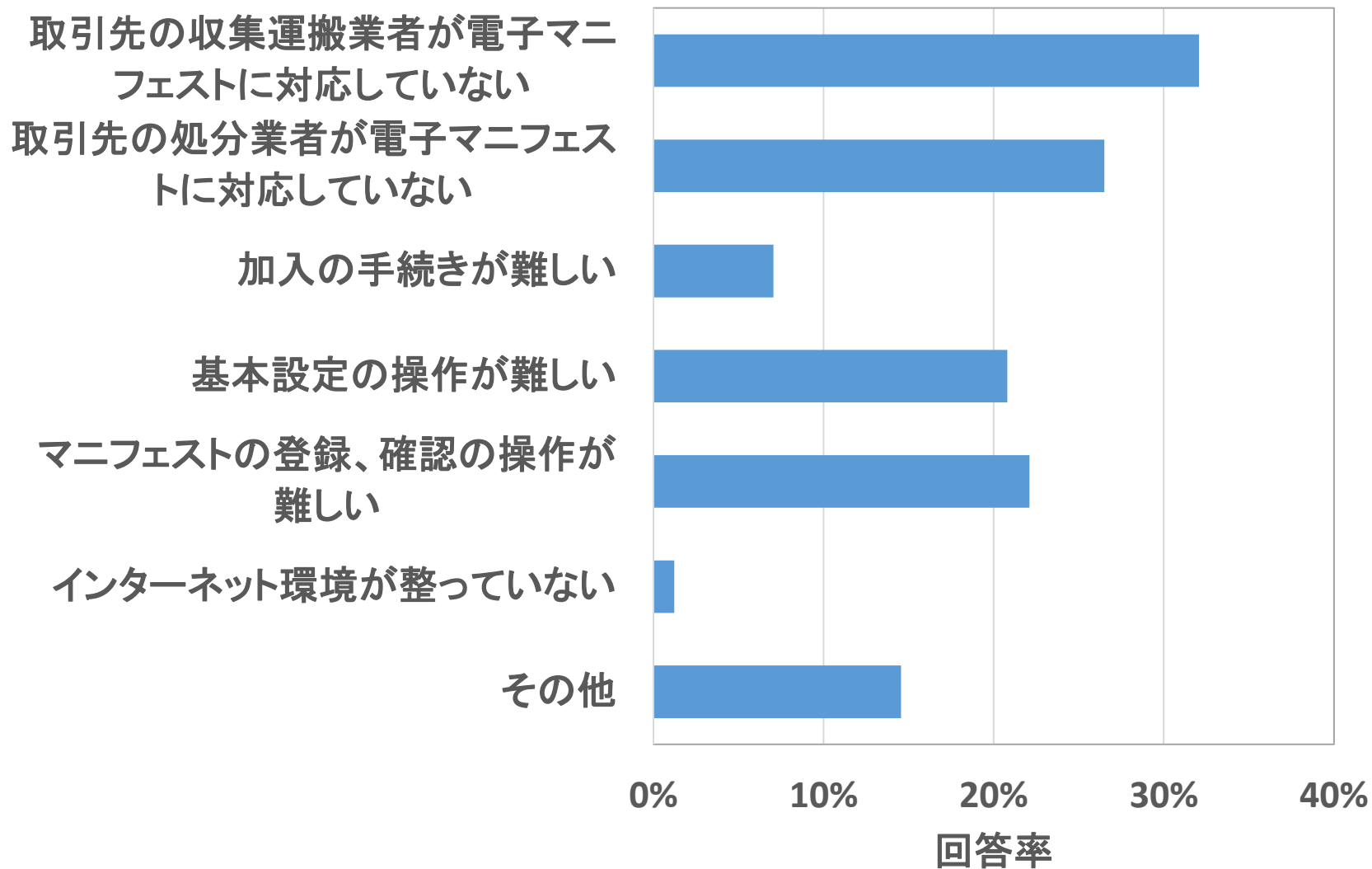


(7) 電子マニフェスト導入までに検討や準備に要した時間はどれくらいですか。



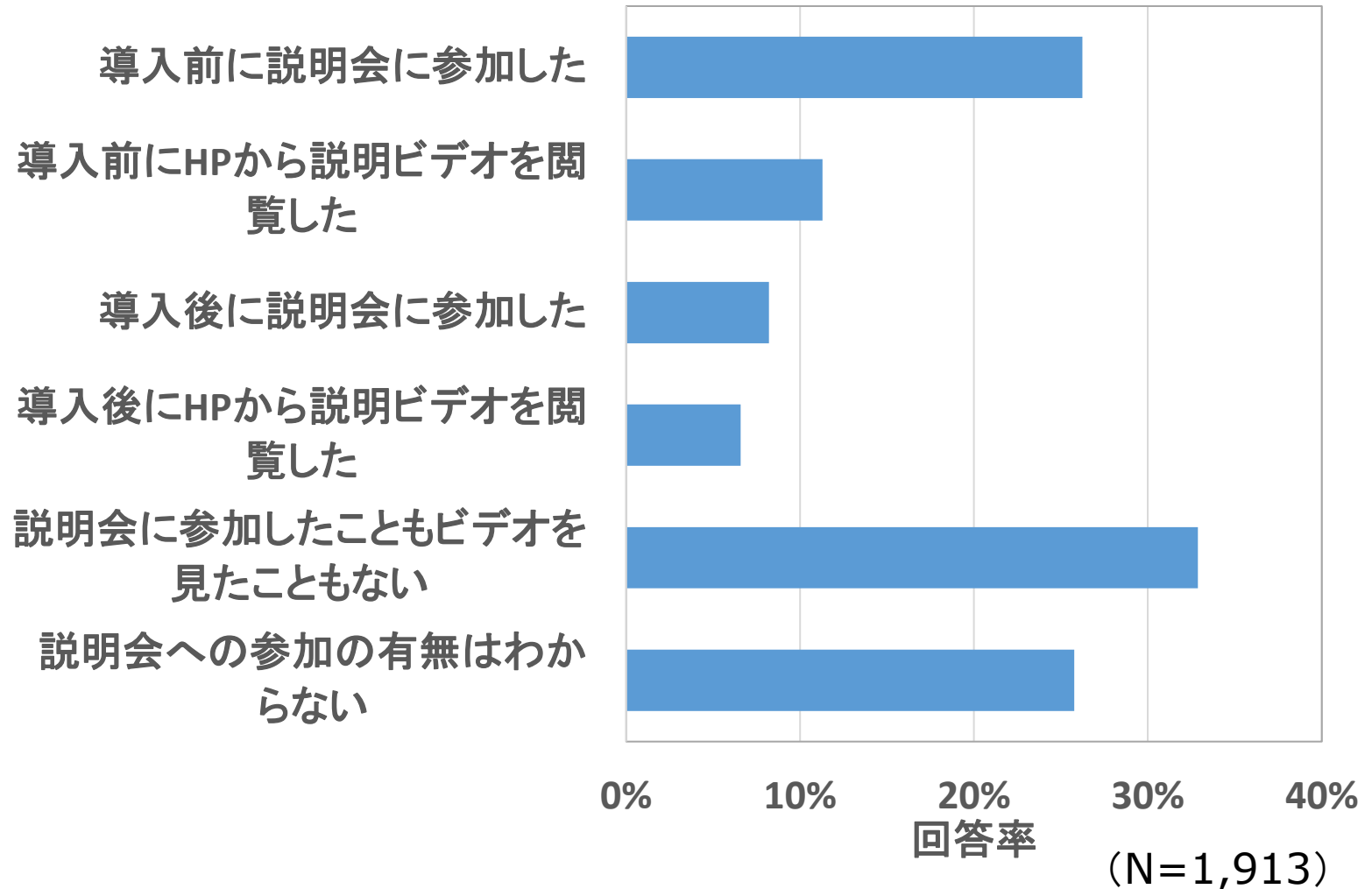
(N=1,923)

(8) 電子マニフェストの導入にあたり課題となったこと、現在課題となっていることは何ですか。(複数回答可)



(N=1,615)

(9) 今までに電子マニフェストの説明会に参加、若しくはホームページから説明ビデオを閲覧したことがありますか。(複数回答可)



(10) 貴社の令和3年度、1年間のおおよそのマニフェスト取扱い件数を教えてください。

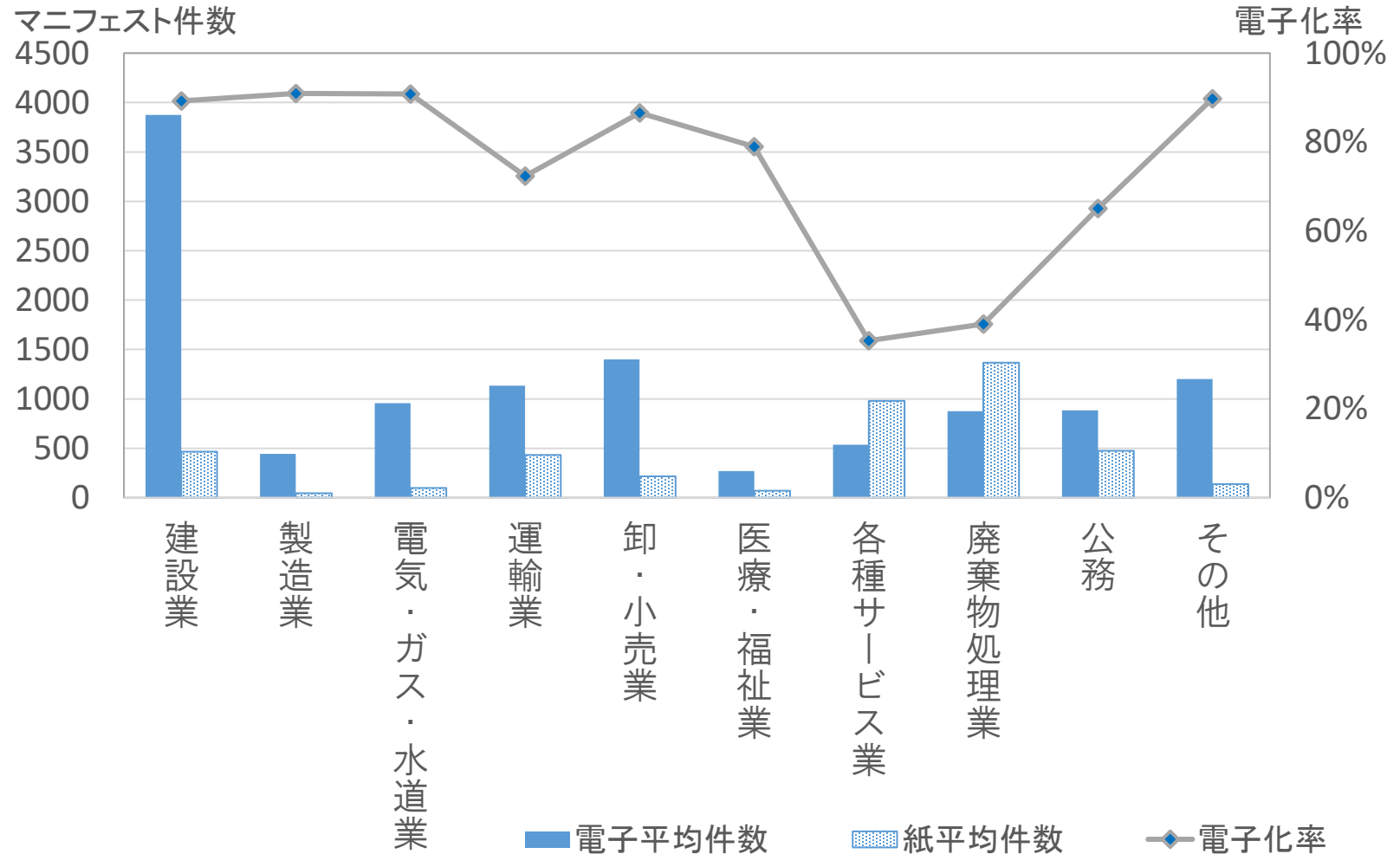
	最大値	中央値	平均値	変動係数
電子 (N=1,824)	367,000	139.5	1,335	9.4
紙 (N=1,825)	36,000	2	243	6.7
電子化率※ (N=1,823)	100%	99%	80%	

※ 電子化率は、電子、紙マニフェスト件数の回答から算出
電子マニフェスト件数/(電子マニフェスト件数+紙マニフェスト件数)

※ 電子化率100%は823者

(参考集計)

業種別マニフェスト件数・電子化率



- ※ 回答から各業種1者1年間の平均マニフェスト件数を算出
- ※ 各業種の電子、紙の平均マニフェスト件数から電子化率を算出

(11) 電子マニフェストの導入により、事務負担軽減の効果はありましたか。

マニフェストに関する業務量が軽減した

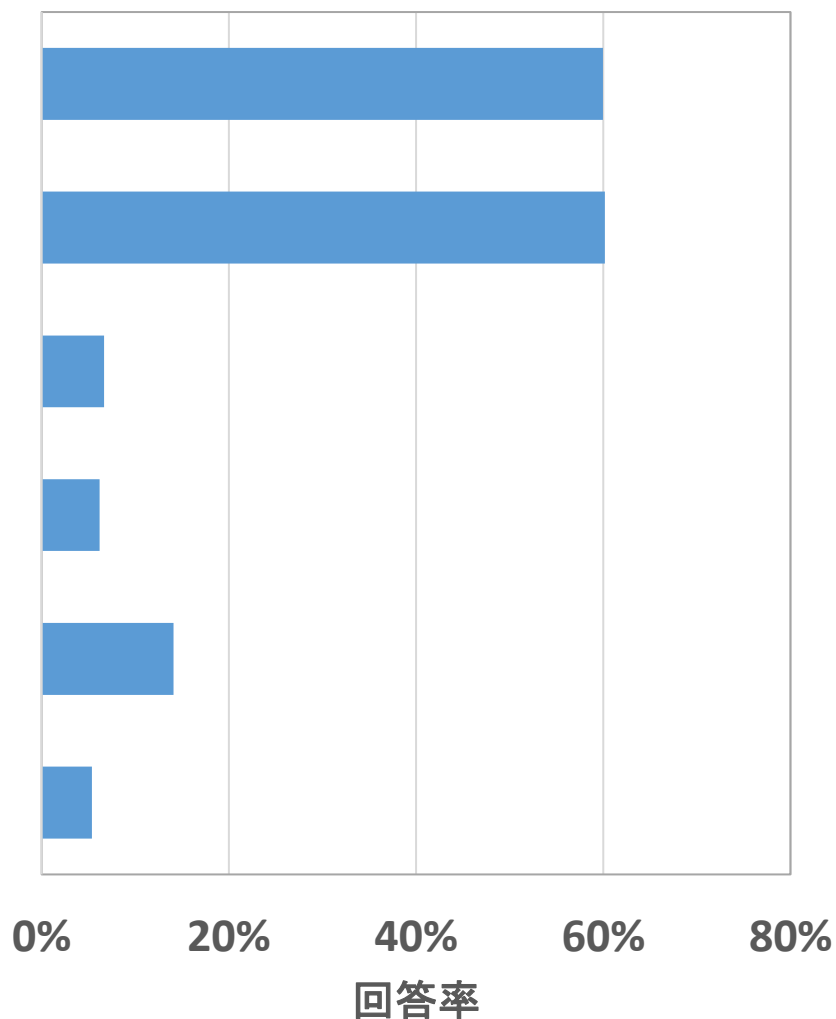
効率的にマニフェストの管理ができるようになった

紙マニフェストとの併用のため業務が煩雑になった

あまり効果を実感できない

効果はわからない

その他



(N=1,913)

(12) マニフェストに関する業務について、1ヶ月のおおよその作業時間はどれくらいですか。

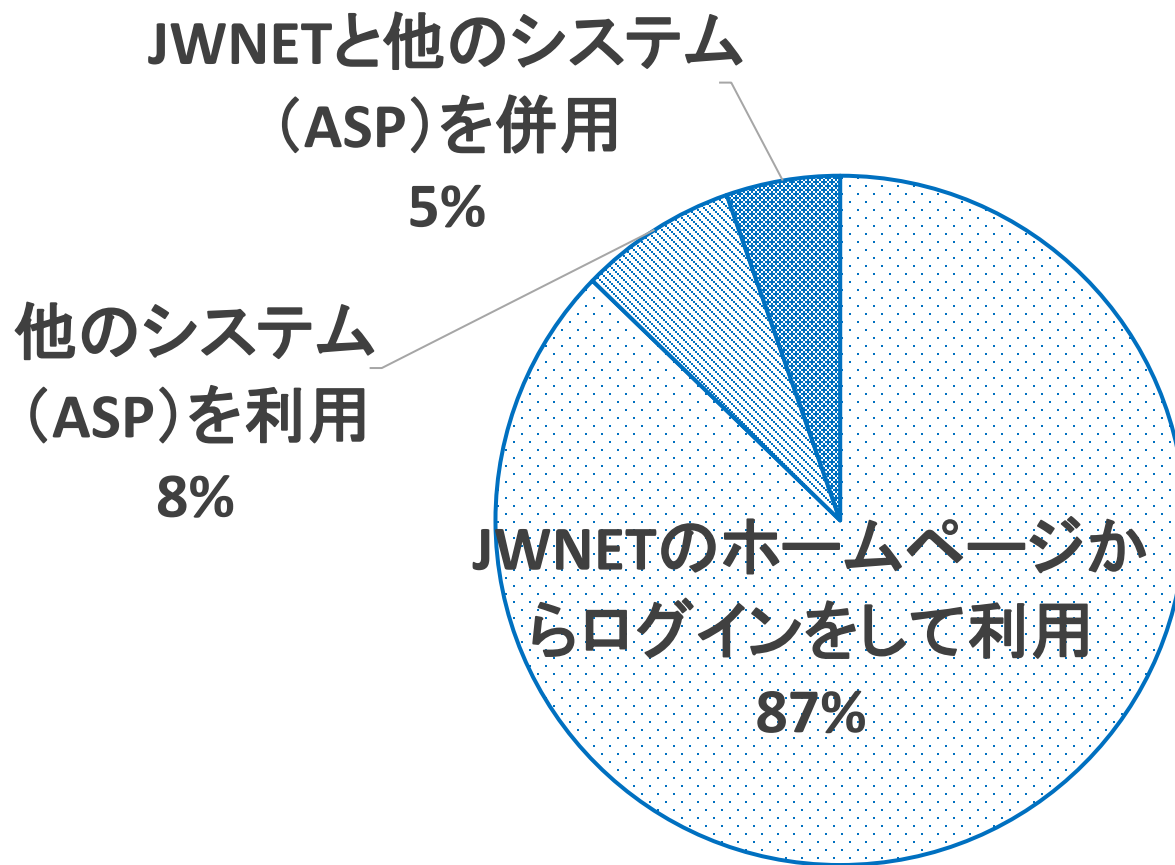
	平均(時間)
電子マニフェスト導入前 (N=1,432)	10.1
電子マニフェスト導入後 (N=1,644)	4.6

[マニフェストに関する作業例]

電子マニフェスト: マニフェスト登録、マニフェスト情報の検索、受渡確認票の印刷、運搬・処分・最終処分終了報告の確認、マニフェスト情報の修正等の対応

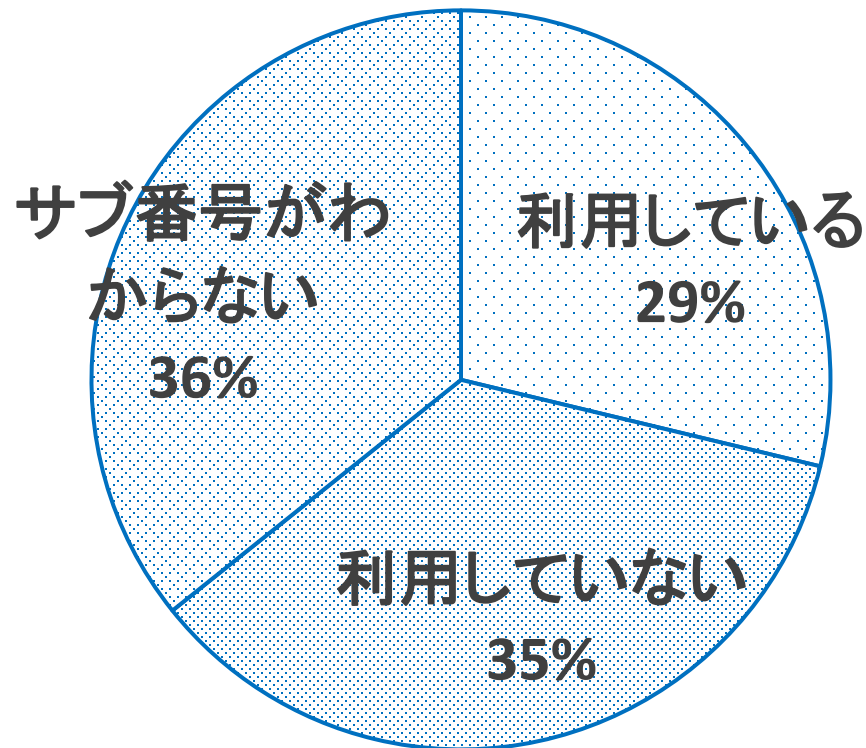
紙マニフェスト: 伝票の記入、押印、返送伝票とA票の照合、伝票の仕分け・ファイリング・保管、マニフェスト情報の修正等の対応

(13) 電子Manifestのご利用形態を教えてください。



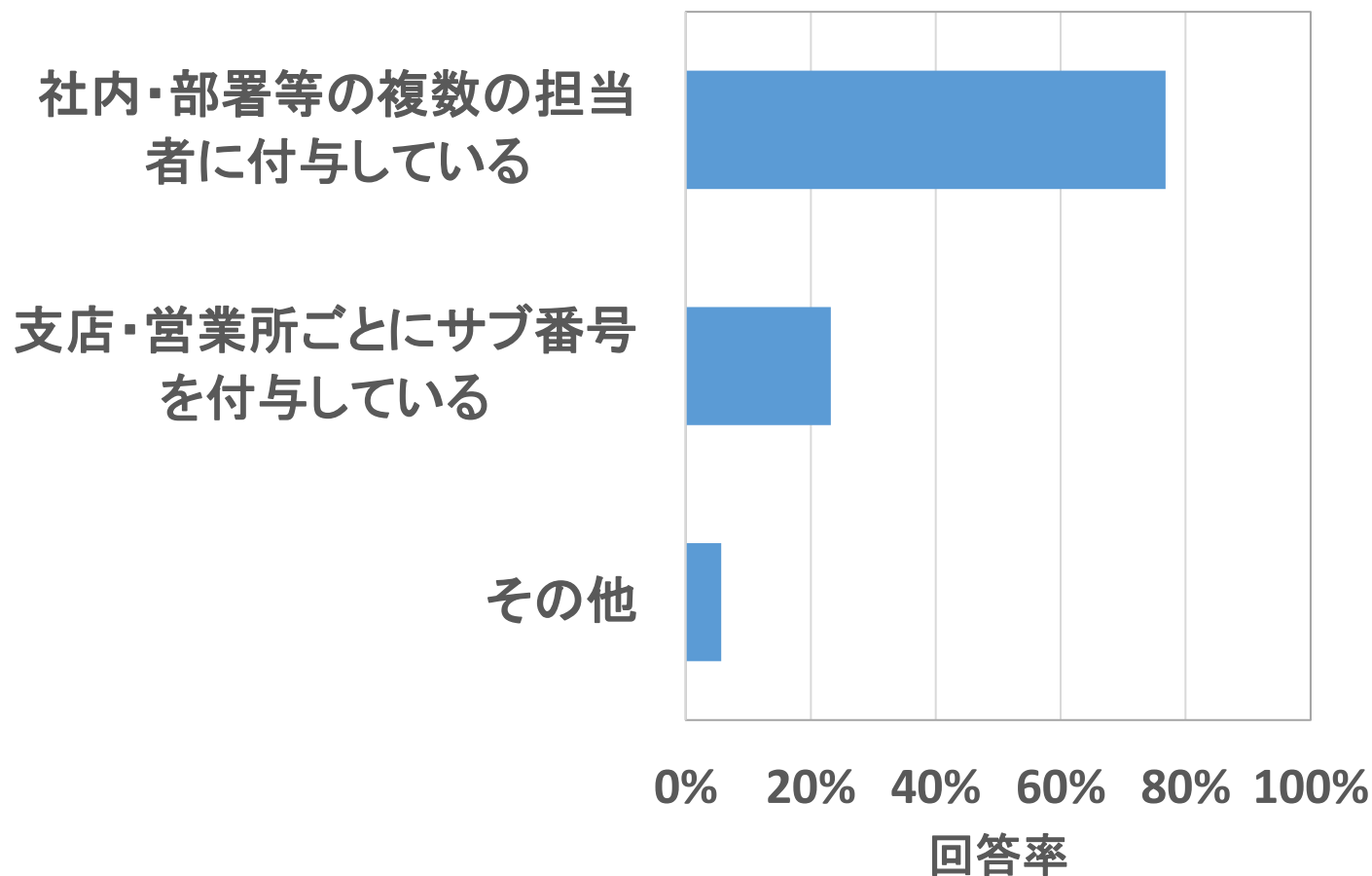
(N=1,912)

(14) (13)で「JWNETのホームページからログインをして利用」または「JWNETと他のシステム(ASP)を利用」とご回答の場合、JWNETのサブ番号を利用していますか。



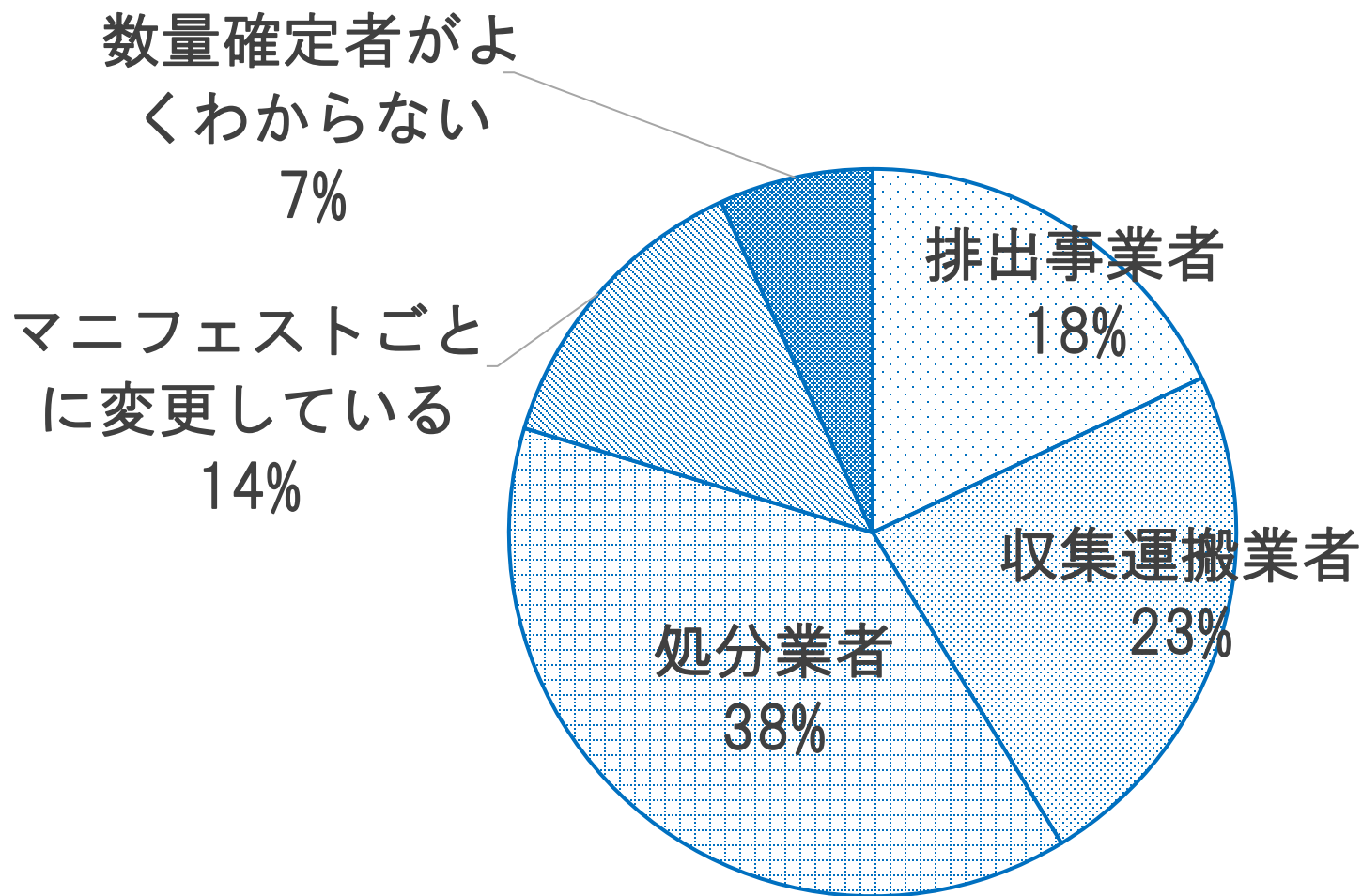
(N=1,735)

(15) (14)でサブ番号を「利用している」とご回答の場合、サブ番号をどのように利用していますか。(複数回答可)



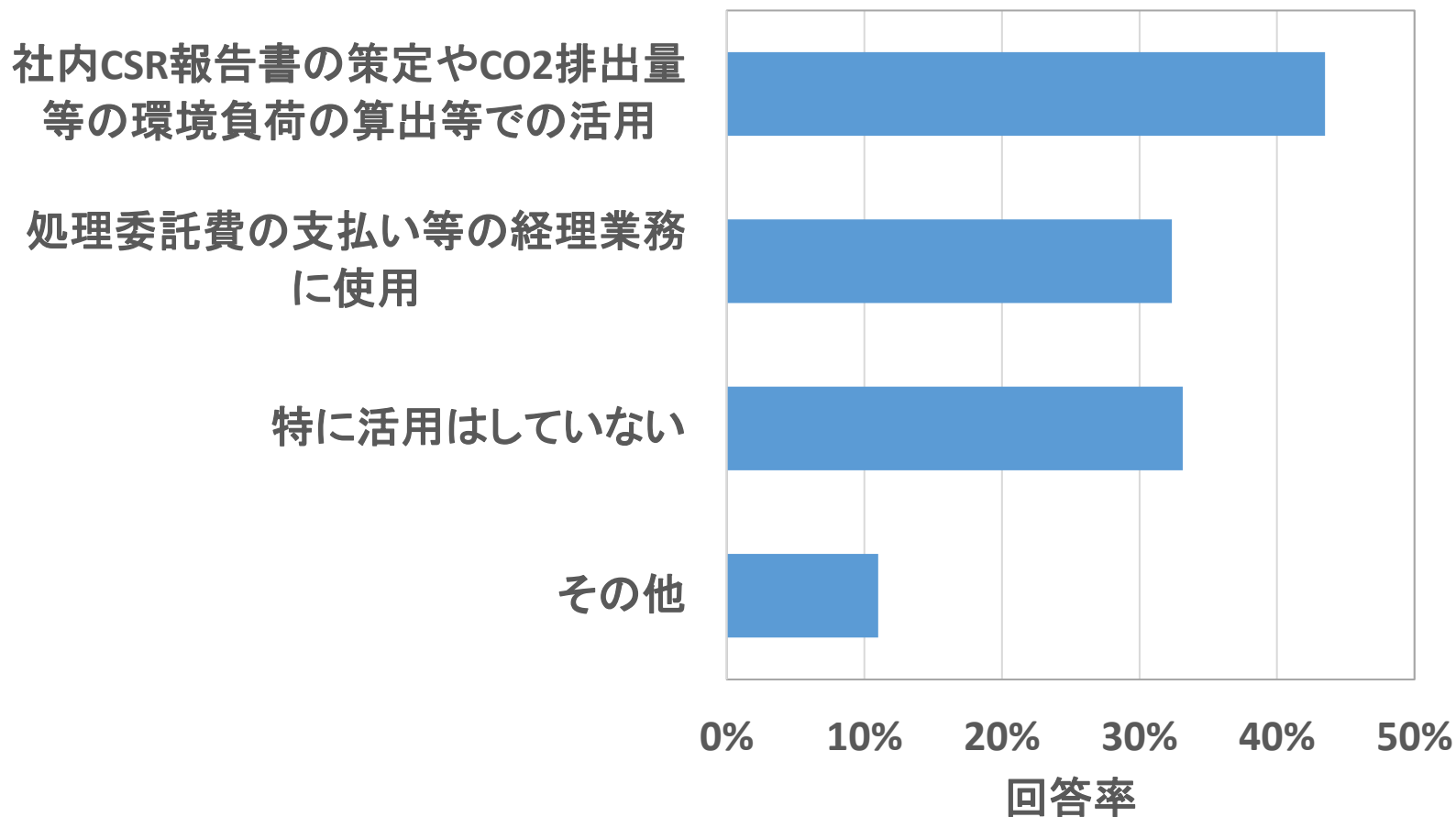
(N=513)

(16)電子マニフェストの数量確定者は誰ですか。



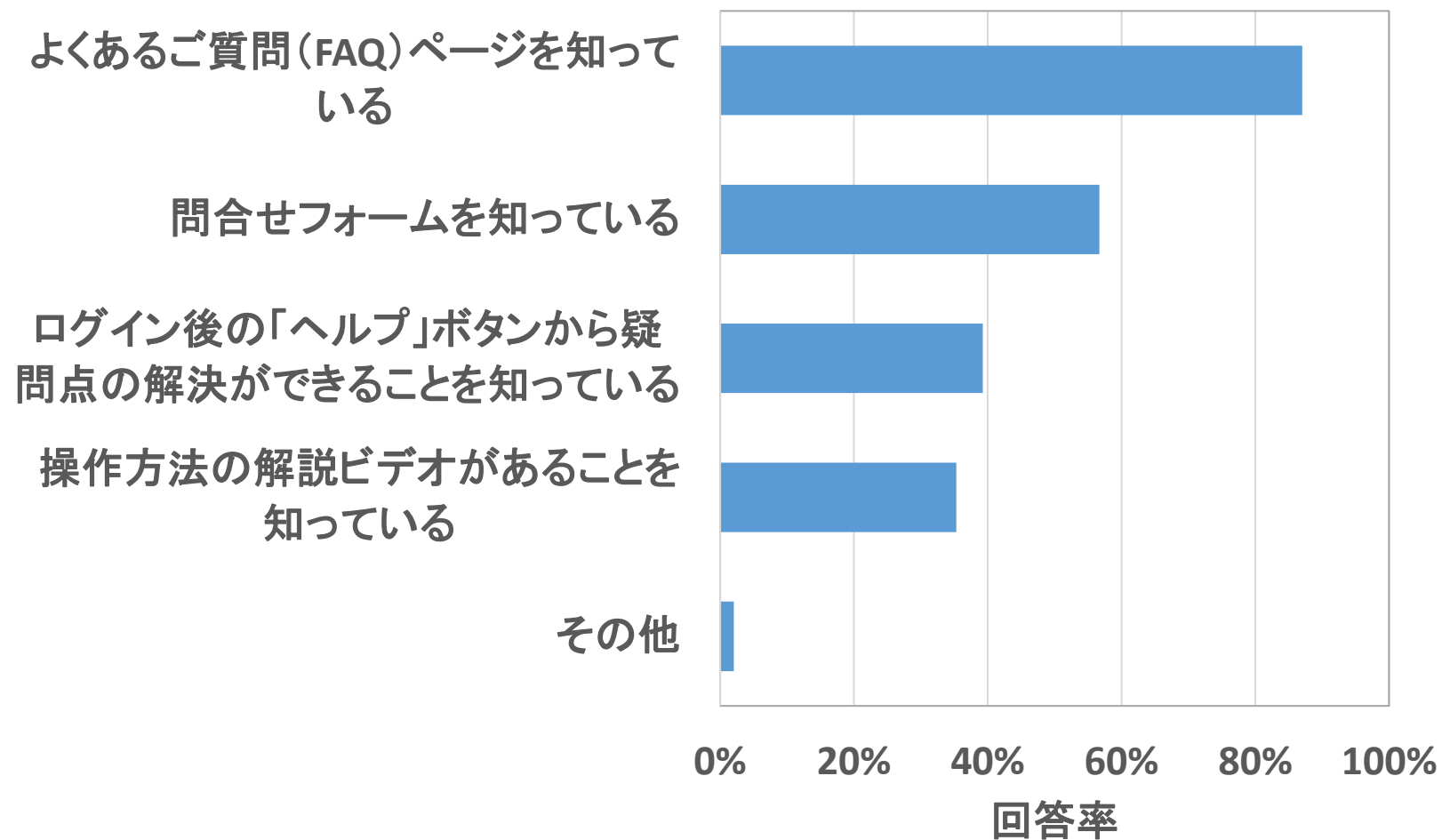
(N=1,915)

(17)電子マニフェスト情報はどのような用途で使用していますか。(複数回答可)



(N=1,901)

(18) JWNETのホームページで知っていることを教えてください。(複数回答可)



(N=1,704)

5. 主な結果・考察

- 建設業と製造業の回答が70%を超える。
- 利用期間が5年未満の事業者が約半数であった。
- 約40%の事業者が検討を始めてから3ヶ月程度で電子マニフェストを導入していた。
- 回答者における電子化率の平均は80%であり、建設業、製造業では約90%で電子化が進んでいた。一方で廃棄物処理業では電子化率が約40%であり、2次マニフェストの電子化が進んでいないと考えられる。
- 電子マニフェストの導入でマニフェストに関する業務が半減しており、導入効果を実感する回答が多数であった。
- 電子マニフェスト説明会参加なし、説明ビデオ閲覧なしの回答があるほか、ホームページのFAQを知っている(参考にしてている)回答が多かった。ホームページ情報の収集だけで導入しているケースが考えられる。

6. 電子マニフェストへのご意見・ご要望

<システム運営>

- 突発のシステム障害が起きないようにしてほしい。
- 大型連休の翌日の午前中は繋がりにくい。
- マニフェストを連続で作成中に表示がおかしくなり、同じ作業を2、3度繰り返す事があった。そのようなバグが起きないようにしてほしい。
- サーバー増設希望(朝遅い)。

<問合せ対応>

- 電話がつながらない。在宅勤務があるにしても改善してほしい。
- 問合せ先電話番号、問合せフォームがわからない。電話番号くらいはHPに掲載してほしい。
- チャット機能があれば尚よい。

<電子マニフェストの普及>

- 電子マニフェストの使用を収集運搬業者に義務化してほしい。
- 処分業者で、PCネットワーク環境が整っていないところがある。

<操作画面>

- 画面を見やすくしてほしい。表が見づらい。
- マニフェスト情報の照会の画面で、列の移動や固定、ソートの項目を増やしてほしい。
- メニューにあるボタンは文字が羅列されているだけなので、直感的に選ぶことができない。ボタンを分かりやすく表示する、もしくはピクトグラムを使用するなど工夫したほうがよい。
- メニューの変更やお知らせなどがわかりにくく、見落としてしまうことがある。
- 削除時等、延々と右スライドで情報を確認しなければ情報の詳細が分からず、チェックを入力するためには左スライドで元の場所に戻らないといけない操作については、操作ミス元となるので早急に改善をお願いしたい。
- 予約票に運搬業者と手書き記入しそれを手渡しているが、「数量」「確定数量」欄や「車両番号(排出)」欄、「最終処分終了日」欄などは常に記入確認する項目・重要な項目であるにも関わらず、記入スペース・フォントの大きさが小さすぎる。(備考欄も手書きのときに狭すぎる)改善をお願いしたい。
- マニフェスト情報の照会に廃棄物の名称を表示してほしい。
- 金額計算情報の追加。
- 環境依存の漢字を使えるようにしてほしい。
- 排出事業場設定の戻るボタンはページ上部にほしい。

<登録操作1>

- 有料で結構なので初期設定を直接現場で手伝ってほしい。
- 逆有償、家電リサイクル等の運搬時のみマニフェストが必要な案件に対する使用が難しい。
- 電子マニフェストなのに、収集運搬業者に印刷物を渡さなくてはならないので、紙削減にならないし、面倒である。
- 運搬・処分業者について予約登録から本登録まで変更できればありがたい。
- 登録業者(運搬、処分業者)一覧を電子マニフェスト入力の際、業者一覧の検索をかけられるようにしてほしい。
- 弊社は収集運搬業者としても電子マニフェストを利用しているが、排出事業者へのマニフェスト登録の連絡をJWNET内で完結出来るようにしていただけると大変ありがたい。引き渡し日、廃棄物品目の修正依頼も併せて出来ればスムーズに業務が行える。

<登録操作2>

- 電子マニフェストになっても、結局は最終処分が終了したものをファイリングしなくてはいけないため、さほど紙マニフェストと変わらない手間が逆に掛かる。
- 「予約情報の修正」から受渡確認票の印刷が出来るようになってほしい。現状、修正後「マニフェスト情報の照会」へ飛んでそこからしか印刷が出来ないので不便である。
- 予約登録から受渡確認票を印刷する際に、「運搬先の事業場」が印字されるようにしてほしい。
- オートログアウトの時間を長くしてほしい。
- 備考欄等、50バイトの文字数制限を無くしてほしい。
- 対象物件入力エリア(連絡番号欄・備考欄)の拡張性を持たせてほしい。

<廃棄物の数量・荷姿>

- 廃棄物の数量、単位の間違いに警告するシステムを作してほしい。
- 荷姿にパレットがほしい。数量単位に「本」がほしい。
- 数量、荷姿等の柔軟な入力と重量への自動換算機能の充実。
- 数量の単位を統一できないか。
- 排出事業者の入力フォームに荷姿を手動入力できる欄を設けてほしい。(理由:プルダウンメニューに該当しない荷姿で排出することがある。現在は最も近い荷姿を選択し、備考欄に荷姿を記入している。)
- 荷姿入力欄を複数追加できる機能がほしい。(理由:ドラム缶〇個と一斗缶〇個等違う荷姿の廃棄物を混載する場合に使用したい。)

<マニフェスト情報の修正>

- 登録の状態が「確定情報」となった後に確定数量を変更する仕組みを実装してほしい。自治体の環境部門に問い合わせたが情報更新の申請を行ったが、先方も手探りでの対応だった。
- 修正操作が難しい。

<処分方法>

- 再資源化率の算定に手間がかかるので、最終処分の方法として埋立か再生かなどを登録できるようにしてもらいたい。

<CSVファイル>

- CSVにしたときに情報の項目が多すぎるので減らしてほしい。
- 電子マニフェストのCSVデータを入力部分のみの抽出にはできないか。
- CSV等の入出力規制を100件から増やしてほしい。
- マニフェスト情報照会一覧表をCSV保存した項目に、警告表示・修正等・日付チェック(引き渡し3日以内)警告などの履歴が残ると、登録担当者等への注意喚起や教育に活用できる。

<マニフェスト情報の検索・照会1>

- マニフェスト情報の照会時、処分業者のID等を入力して検索するシステムではなく、登録されている業者名から検索できる(プルダウン等でもよいので)システムが欲しい。
- マニフェスト情報登録証明が、日付順に並ぶように作成してほしい。
- マニフェスト情報の照会で、検索できる期間(日付)をもっと長くしてほしい。
- マニフェスト抽出時間の短縮と、1回で抽出可能な回数(現4回)の増加を望む。
- マニフェスト情報の照会一覧の表示項目の順番入替をしたい。(見たい順番にしたい)
- 産廃の種類ごとにデータを絞り込めると、もっと使い勝手がよくなると思う。

<マニフェスト情報の検索・照会2>

- マニフェスト登録状況の検索時にパターン登録名が表示されると、検索が容易になると思う。
- 集計が簡単にできるように、紙マニフェストも登録して、一緒に集計できるようにしてほしい。
- 電子マニフェスト発行日の日時による検索で最終更新日を選んでしまう間違いを起こしやすい。
- マニフェスト情報検索画面の委託先設定において、委託先情報変更の通知内容を確認するときに加入者番号を入力しなくてはならないが、社名の入力でも検索できるようにしてもらいたい。
- 過去に交付した電子マニフェストの検索機能を充実してほしい。
- マニフェスト番号/日付情報のリンク外し。

<サブ番号>

- サブ番号の使い勝手をよくしてほしい。照会の際にサブ番号ごとに見れるなど。
- サブ番号のパスワードがエラーになったときサブ番号の担当者が修正できるとありがたいです。
- メインIDとサブIDの権限を明確にして、マニュアルを別にしてほしい。(現在のマニュアルではメインIDに対してのため、サブID者が操作出来なかったり、メインIDの情報を容易に変更出来てしまうため)
- 期限切れ間近や重要な通知を関係するサブ番号毎に配信されるようにしてほしい。
- サブ番号を99件以上に増やしてほしい
- サブ番号でログインした場合、その番号で登録したものしか出ないようになると便利である。
- サブ番号利用者も請求情報を閲覧可能にしてほしい。

<メール通知>

- 収集運搬が終わるとメールが来るが、通常使用では何の廃棄物の運搬が終わったか分からない。せめて、産廃名称も返信してほしい。現状は、連絡事項に半角英数で入れている。
- 加入者情報の変更連絡について、アナウンスがあるが変更した業者が分からない。自社と関係するところなのかどうか知りたい。
- 通知情報設定のメール受信設定を10件位にしていきたい。
- 情報を知らせるe-mailは、html形式ではなくテキスト形式で欲しい。

<マニフェスト登録期限>

- 3日ルール of 遵守が難しい。(新型コロナウイルスの影響、社内休暇等)
- 登録までの猶予を5日や1週間にしてほしい。
- 夏季、冬季連休中は7日など特例を設けてほしい。

<操作説明マニュアル、動画>

- 説明ビデオを充実してほしい。
- YouTubeでの電子マニフェスト説明・研修、webexでの研修の回数増加、建設業でASPを使用しないケースでの効果的な運用例紹介を実施してほしい。
- 無料の講習案内を頻繁にしてほしい。
- 社内教育用(基本内容)のビデオ等があれば助かる。
- FAQのバージョンアップが必要。

<料金>

- 電子マニフェストの費用が高い。
- 基本料金が高い。(枚数が少ないと割高になる)
- 利用頻度に応じて料金を安くして頂けるとありがたい。
- ミスがあって取消しても、費用が発生するのをやめてほしい。

<行政報告>

- 行政が電子マニフェストを認めてくれればもっと活用できると思う。(完成検査等では紙マニフェストしか受け付けてくれない)
- 行政報告とのリンク度合いを上げてほしい。例:産業廃棄物管理票交付等状況報告書、産業廃棄物処理計画実施状況報告書、県産業廃棄物実態調査票、再生資源利用促進調査・予測結果報告書、県外産業廃棄物搬入状況報告書
- 発注者が電子マニフェストを理解していない。まだ、D、E票の提出を求められる。
- 現場ごとの集計表があれば、発注者に提出できる。
- 年間排出量に関する情報を、紙マニフェストの時に行政へ報告した情報書式程度にまとめて印刷することが出来ればよい。
- すべての集計業務と報告を自動化してほしい。

<委託契約・許可証>

- 処理委託契約の電子化ができるのと効率化ができそう。更新期限の通知など。
- 最新の許可証が閲覧できれば助かる。
- 電子マニフェストと契約書、許可証情報との連携。
- 電子マニフェストの言葉と許可証など行政の言葉を統一。
- 排出事業者側で許可情報を登録できるようにしてほしい。
- 優良業者、熱回収認定業社、事前協議など行政事項の反映。
- 処理業者の許可、代表者等の情報を電子化し、広域認定制度とのリンクが出来る様にしてほしい。
- 産廃許可証のPDFを保管する機能があると非常にありがたい。(期限が近づくとお知らせ機能有り)

<ASP>

- ASP事業者にも全データを公開せず取引できるようなEDI方式があるとよい。
- 廃棄物関係は、会社システムと二重管理しているため、JWNETでWDS・業者マスター・契約書・許可書・品目マスター等の一元管理をしたい。
- ASPを活用している業者が、JWNETで送信した電子マニフェストに気づかないことが多いので、そのあたりを改善してもらいたい。
- ASPで運用しているため、JWNETで検索する際、排出場所(現場)ごとの検索が難しい。

<その他1>

- アンケートでもデジタルデータが有効活用されておらず入力を求める事は使用者の気持ちが悪くない。アンケートして貰うなら少しでも手間を省ける作りしてほしい。
- 紙マニフェストより運用の自由度が高いがために、逆に運用しにくくなっている面がある。様々な業者が関わる上に、適当に導入することもできなくないため、おそらくいろいろな箇所で間違った運用をしているケースも多いと思う。必然、自治体などへの報告情報も誤りが多くなるはずで、運用の自由度が情報の正確性を阻害しているように思うので、しっかりしたガイドラインを作るべきだと思う。
- 運搬、処分終了報告日に明らかな不整合(排出前に収集運搬や処分終了、中間処分前に最終処分終了など)がある場合、エラー表示されるか登録できないようなシステムにしてほしい。
- 通知情報の明細情報を表示した際の「取消」の意味がわからない。
- scope3カテゴリー5廃棄物のCO2の自動計算ができると、とても助かる。
- 電子マニフェスト未登録の収集運搬や処理業者がいた場合でも、印刷してマニフェストとして発行できればよいと思う。例えば印刷面にQRコードがあり、未登録業者はQRコード使って入力・送信すれば、電子マニフェストに反映されるとか良いかと思う。

<その他2>

- 加入者と料金支払代行者が別IDになっており、担当者以外にはわかりにくく、加入内容の見直しがしづらくなっている。電話で照会してもその仕組みの説明がなかったため誤解が生じていた。各種説明は「料金支払代行者は～」と但し書きするだけでなく、最初に「加入者IDと料金支払代行者は、共通のデータを参照しているが、別IDである」ことが説明されていれば誤解が生じにくい。
- 普通マニフェストと建設系マニフェストの統合（処理が複雑になるため）
- 環境アセスメントなどの規制が厳しく、新たな廃棄物処理施設が増えず、現状の施設も老朽化が進んでいる。結果、廃棄物の引取り先が少なく価格競争もない状態である。今後、安定的に廃棄物进行处理するための行政による規制緩和を要望したい。
- 「排出企業を対象とした産業廃棄物マネジメント研修会」の開催日数が少ない。

【謝辞】

アンケート調査にご協力いただいた電子マネー
フェスト利用者の皆様に感謝申し上げます。